

リバティキッズ

児童発達支援及び放課後等デイサービス自己評価表

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いいない | いいえ | 改善目標・工夫している点など |
|----------------------------------|---|--|----|---------------|-----|---|
| 環境・ 体制 整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | | ○ | | |
| | ② | 職員の配置数は適切であるか | ○ | | | |
| | ③ | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | | ○ | | 当事業所は身体障がい児の利用を想定していないためバリアフリー化までは行っていない |
| 業務 改善 | ④ | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | ○ | | | |
| | ⑤ | 保護者向けの評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | | ○ | | 年1回実施。 すぐに行えることは改善している。預かり(集団)希望が多いが、職員体制的に難しいこともある。 |
| | ⑥ | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | ○ | | | |
| | ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | | | ○ | |
| | ⑧ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | ○ | | | 事業所内にて職員研修を行っている。外部の研修にも積極的に参加している。 |
| 適切 な 支 援 の 提 供 | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | ○ | | | 保護者と複数回話し合いを重ねて計画を作成している。 |
| | ⑩ | 子供の適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | ○ | | | 事業所にて共通のアセスメントツールを使用している。 |
| | ⑪ | 活動プログラムの立案はチームで行っているか | ○ | | | |
| | ⑫ | 活動プログラムが固定化しないように工夫しているか | ○ | | | |
| | ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | ○ | | | |
| | ⑭ | 子供の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか | ○ | | | |
| | ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | ○ | | | |
| | ⑯ | 支援終了時には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | ○ | | | 必ず情報共有を行っており、その際には注意点、改善点も一緒に検討している。 当事業所の管理者が各スタッフに対して指導を行っている。 |
| | ⑰ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | ○ | | | |
| | ⑱ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | ○ | | | |
| 関 係 機 関 や 保 護 | ⑳ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか | ○ | | | |
| | ㉑ | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | | ○ | | |

| | | | | | | |
|-------------------|----------------------------|---|---|---|---|--|
| 者との連携関係機関や保護者との連携 | ②② | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | ○ | | | 保育園、幼稚園の職員、児童発達支援、放課後等デいの職員が見学にくるため、相互間で関係を深めている |
| | ②③ | 児童発達支援センターや発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | ○ | | | |
| | ②④ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のないこどもと活動する機会があるか | | ○ | | |
| | ②⑤ | 自立支援協議会等への積極的に参加しているか | | | ○ | |
| | ②⑥ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況から課題について共通理解を持っているか | ○ | | | 保護者が同伴しているため、その都度本児の発達の課題等を共有している |
| | ②⑦ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | ○ | | | 保護者が同伴しているため、その都度保護者に行ってもらい関わり方を指導している。 その他、保護者会やペアトレや勉強会を毎月実施している。 |
| 保護者への説明責任等 | ②⑧ | 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ○ | | | |
| | ②⑨ | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ○ | | | 保護者が同伴しているため、簡単な相談であればその場で対応し、困難事例に関しては時間を取って事業所に来所、もしくは訪問して相談支援を行う。 |
| | ③⑩ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者動詞の連携を支援しているか | | | ○ | 毎月保護者会を開催している。 |
| | ③⑪ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | ○ | | | 公園などで近所に住む子供たちと一緒に遊んでいる。楽しく遊べるようお互いに対しコミュニケーションの中継をしている。 |
| | ③⑫ | 定期的に会報等を発行し、活動内容や行事予定、連絡体制等の情報から子どもや保護者に対して発信しているか | | | ○ | |
| | ③⑬ | 個人情報に十分注意しているか | ○ | | | |
| | ③⑭ | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | ○ | | | |
| 非常時等の対応 | ③⑮ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | | | ○ | |
| | ③⑯ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | | | ○ | |
| | ③⑰ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | ○ | | | 定期的に避難訓練を実施している。 |
| | ③⑱ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | ○ | | | |
| | ③⑲ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | ○ | | | 仕組みはあるが、実施されたことはない。 |
| | ④⑰ | 植物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | | | ○ | |
| ④⑱ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | | | ○ | | |